

約30億円を投じ、事業競争力強化と環境負荷低減を目指した新拠点を建設  
**昇降機国際物流センター稼働のお知らせ**

三菱電機ロジスティクス株式会社は、愛知県弥富市に新拠点となる昇降機国際物流センターの建設を完了し4月21日から稼働しますのでお知らせします。

今回、約30億円を投資して保管能力17,760㎡を保有し、太陽光発電システムやLED照明を導入した昇降機国際物流センターを建設しました。昇降機国際物流センターは、主に三菱電機の昇降機製品を中心に取り扱い、調達資材保管とお客様へのジャストインタイム納入ならびに完成品の輸出拠点として高品質・高効率・低コストな物流サービスを提供します。

(外観)



(全容と太陽光発電システム)



**昇降機国際物流センターの概要**

所在地	愛知県弥富市操出6-7-1 (稲沢事業所 弥富分室)
構造・規模	柱鉄骨造/梁鉄骨造 地上2F、および平屋(重量物倉庫) 延床面積 17,760㎡(約5,381坪)
倉庫設備	貨物用エレベーター×1基、垂直搬送機×3基 海上コンテナ接車プラットフォーム×5ホーム、トラックプラットフォーム×4ホーム
主な取扱品	主として三菱電機の昇降機輸出製品・昇降機製造に関する調達資材品
環境整備	太陽光発電システム(三菱電機製 発電容量295kw) 倉庫内全灯LED照明(三菱電機照明製 直付型ラインLED照明 753基) 暑熱対策(屋根二重化)
投資額	約30億円
稼働日	2015年4月21日

**背景と狙い**

昇降機国際物流センターは、愛知県南西エリアの弥富市操出に位置し、名古屋港コンテナヤードまでは約5kmと至近であり、最適な輸出入物流サービスを提供いたします。同時に、関西圏と繋ぐ東名阪自動車道 蟹江インターチェンジは約10km、伊勢湾岸自動車道 湾岸弥富インターチェンジは約2km、三菱電機稲沢製作所は約24kmに位置しており、国内物流サービスへの利便性も有したロケーションを確保しています。昇降機国際物流センターは、三菱電機稲沢製作所の調達資材保管とジャストインタイム納入ならびに完成品の輸出拠点として高品質・高効率・低コストな物流サービスを提供します。

また、太陽光発電システム(三菱電機製)、LED照明(三菱電機照明製)を導入することにより、二酸化炭素(CO2)排出量を220t削減するエコ倉庫としました。三菱電機グループの経営姿勢を表現した環境ステートメント「エコチェンジ eco changes」の精神に基づき、低炭素社会の実現に貢献していきます。